

年次有給休暇を使って労働時間を縮減してみませんか？

順位	平成23年		平成22年		平成21年	
	全国	1,747	全国	1,754	全国	1,733
1	長崎	1,876	長崎	1,927	長崎	1,927
2	岩手	1,870	岩手	1,866	青森	1,850
3	山形	1,864	佐賀	1,860	佐賀	1,842
4	青森	1,858	青森	1,855	宮崎	1,841
5	岡山	1,844	秋田	1,852	沖縄	1,836

資料出所：厚生労働省「毎月勤労統計調査」事業所規模5人以上

長崎県内の年間総労働時間の現状をみると全国平均と比較して129時間長く、都道府県別で比較すると、現在、3年連続で、日本で一番長い労働時間の県です、労働時間を縮減するためには、年次有給休暇の取得を促進することも効果的です。

- 年次有給休暇の取得の引き上げを目指してみませんか。 -

休暇の取得を促進するための担当を決めましょう。
 年次有給休暇取得予定表の作成と情報の共有を図りましょう。
 年次有給休暇の完全取得の実現に向けて、年間勤務割表を作成するなど、計画的な取り組みに努めましょう。
 労使の話し合いによって計画的付与制度を導入してみましよう。(注)
 年次有給休暇取得促進の環境整備のために、休暇を取得するテーマを作ってみましよう。
 ・ 記念日休暇（結婚、誕生日、会社設立等）、リフレッシュ休暇、ボランティア休暇、農繁期休暇 など
 上司自ら実践しましょう。

(注) 計画的付与制度とは？

企業側と労働者との話し合いによって休暇日を決める制度です。
 労使間で協定を結ぶことにより年次有給休暇日数のうち5日を超える日数について、休暇を使用する日を指定することができます。
 休み方としては、企業全体で休む、班別に交替で休む、個人別に休むなどが考えられます。会社の所定休日、祝日と組み合わせると連続休暇の取得も可能となります。



(参 考) シュミレーション (1日有給休暇を取得すると年間総労働時間が8時間減少すると過程)

年に1日だけ、有給休暇をとるだけで、全国1位を脱します。

1位	長崎	1,876	→	1位	岩手	1870
2位	岩手	1,870		2位	長崎	1868
3位	山形	1,864		3位	山形	1864

年に6日(2ヶ月に1日)、有給休暇を取得すると、全国10位になります。

1位	長崎	1876	→	1位	岩手	1870
2位	岩手	1870		2位	山形	1864
3位	山形	1864		3位	青森	1858
4位	青森	1858		4位	岡山	1844
5位	岡山	1844		5位	熊本	1840
6位	熊本	1840		6位	大分	1840
7位	大分	1840		7位	福島	1838
8位	福島	1838		8位	愛媛	1831
9位	愛媛	1831		9位	宮崎	1829
10位	宮崎	1829		10位	長崎	1828

年に12日(月1日)有給休暇を取得すると、全国30位になります。

1位	長崎	1876	→	1位	岩手	1870	
2位	岩手	1870		2位	山形	1864	
3位	山形	1864		3位	青森	1858	
4位	青森	1858		4位	岡山	1844	
5位	岡山	1844		5位	熊本	1840	
6位	熊本	1840		6位	大分	1840	
7位	大分	1840		7位	福島	1838	
8位	福島	1838		8位	愛媛	1831	
9位	愛媛	1831		9位	宮崎	1829	
10位	宮崎	1829		10位	佐賀	1825	
					・		
					・		
					・		
					29位	茨城	1781
					30位	長崎	1780
					31位	静岡	1777